別紙1

講演者プロフィール

乾　翼　（いぬい　たすく）
ソニーグループ株式会社
知的財産・技術標準化部門　特許部

2009年、大阪大学大学院基礎工学研究科を修了後、国内電機メーカーにて規格必須特許の権利化および渉外業務に従事。2016年6月よりソニーグループの関連会社にてスマートフォン関連の知的財産業務に従事。

2020年からは量子コンピューティング技術に関する知財業務、2021年にはオープンソースソフトウェア（OSS）に関連する知財業務を担当。さらに2023年より、AIを活用した知財業務効率化・高度化のプロジェクトに参画し、AXの推進に取り組んでいる。

講演者プロフィール

土江 健司（つちえ　けんじ）
ダイキン工業株式会社
知的財産部　担当課長・弁理士

2010年~2012年：特許事務所にて、液晶ディスプレイ回路等の特許権利化業務を担当。

2013年~2023年8月：株式会社デンソーテン(旧富士通テン) 知的財産室にて、特許訴訟・ライセンス交渉・求償交渉等を担当。2022年より渉外課長。

2023年9月~現在：ダイキン工業株式会社 知的財産部にて、AI・IoT・ソフトウェア知財業務全般(OSS・AIの著作権を含む)を担当。

講演者プロフィール

渡邊 敏康（わたなべ　としやす）
博士（工学）
PwCコンサルティング合同会社 執行役員 パートナー/
早稲田大学 環境総合研究センター　招聘研究員

大手重工メーカー（航空宇宙）、大手自動車メーカー（商品企画）、日系コンサルティングファームを経て現職。
中央省庁や研究機関において技術戦略や国際標準化戦略の策定支援を行っているほか、次世代情報通信分野に関する委員会にも参画。
また、航空宇宙や海洋、モビリティ、新エネルギー領域における産学官連携事業など、産業・分野横断型のテーマと科学技術・公共行政領域の連携・融合を推進している。

著書；『社会イノベーションと地域の持続性―場の形成と社会的受容性の醸成』（共著、有斐閣 2018年）、『リモートセンシング衛星の技術概要および展望』（日本工業出版 2022年）など

モデレータープロフィール

栄藤　稔　（えとう　みのる）
大阪大学　先導的学際研究機構　教授

パナソニックにてMPEG(画像符号化）標準化、
2000年 NTTドコモに転じDXに取り組む
同社の米国法人社長を経て、2014年より執行役員
NTTドコモ・ベンチャーズの社長を兼務
科学技術振興機構　CREST人工知能領域研究総括を兼務
2015年　みらい翻訳を社長として、機械翻訳事業を立ち上げ。
2017年 大阪大学先導的学際研究機構教授に就任
現在、法律事務所、ゼロトラストセキュリティ会社の技術顧問を兼務。

1985年 広島大院修士了
工学博士（阪大）